

『2025年度 全国体育系大学学長・学部長会 シンポジウム』開催要項

1. 日 時：2025年12月6日(土) 13:00~16:00 (受付開始 12:30)
2. 場 所：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ルーム2
グランフロント大阪北館 B2F JR 大阪駅より徒歩5分
3. 主 催：全国体育系大学学長・学部長会
4. 開催方法：対面・オンラインのハイブリッド
5. 参 加 費：無料(どなたでもご参加いただけます)
6. テー マ：「スポーツとAIの共進化—AIが変えるスポーツ、スポーツが導くAI—」
7. 趣 旨：

スポーツにおけるAIの活用が進むとともに、その存在感は日々強まっている。AIやセンサー等を利用することで、試合やトレーニングなどにおいては様々なデータの取得が行われ、分析が行われるようになった。このような取り組みを通じて、競技スポーツのスタイルや戦術、トレーニング方法などが変わりつつある。その一方で、AI研究そのものもスポーツから大きな影響を受けていると言える。例えば「ロボカップ」では、AI技術の発展を目指した自立型ロボットによるサッカー競技が国際的に行われている。また、Open Pose などに代表される画像からの姿勢推定技術も、その応用先としてはスポーツが他領域に先行している。このように見ていくと、AI とスポーツとは互いに影響を与え合い、変化を遂げる「共進化」の関係にあると言えるだろう。本シンポジウムでは、スポーツにおける先端的なAI活用の現状を踏まえつつ、AI研究とスポーツとの相互関係を捉え直し、AI時代におけるスポーツのあり方を展望する。

8. プログラム：

- | | | |
|-------|----------|---|
| 13:00 | 開 | 会 |
| 13:05 | 会 長 挨 拶 | 全国体育系大学学長・学部長会会長 金久 博昭(鹿屋体育大学) |
| 13:15 | 話題提供① | 松原 仁 氏【京都橘大学 工学部長・教授】
：専門は人工知能. 人工知能学会元会長, 情報処理学会副会長 |
| | 話題提供② | 伊藤 久史 氏【㈱Knowhere CEO】
：AI を使った野球の弾道分析アプリを開発. MLB での販売に挑戦中 |
| | 話題提供③ | 柳鳥 亮 氏【データスタジアム(株)シニアアナリスト】
：バスケットボールのデータ分析が専門 |
| | ファシリテーター | 和田 智仁 氏【鹿屋体育大学 スポーツ情報センター長・教授】 |
| 16:00 | 閉 | 会 |
| 16:10 | 情報交換会 | (※ 会場参加者のみ 1時間程度 参加費無料) |

9. 参加申込：下記の URL からサイトにアクセスのうえ、お申し込みください。

URL: <https://www.nifs-k.ac.jp/sympo-20251206/>

10. 申込締切：① 会場参加 11月25日(火) → 12月3日(水)まで延長
② オンライン参加 当日まで可

11. 問合せ先：全国体育系大学学長・学部長会 事務局(鹿屋体育大学)

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地

電話:0994-46-4830 E-mail:tosyo-k@nifs-k.ac.jp